

ひろげよう つなげよう
笑顔・人・夢

第8回

佐賀うちどく in 小城
フェスティバル

UCHIDOKU FESTIVAL

うちどく
家読とは「家庭読書」の略語で、「本を読んで家族や地区で話そうつながろう」という取り組みです。本を通じてコミュニケーションを図り、親子の絆を深めることを目的としています。

日時 令和4年1月15日(土)
受付: 12時30分～
開会: 13時30分～16時30分

会場 小城市生涯学習センター
「ドゥイング三日月」多目的ホール
小城市三日月町長神田1845 ☎0952-72-4946

定員 当日先着150名(申し込み不要)

参加費 無料

スケジュール

- 13:25 アトラクション 小城市立三日月中学校合唱部
うちどくテーマソング『こころつないで～read and talk～』
- 13:30 開会行事
- 13:50 実践発表 1. 小城市立三里小学校 2. おはなし会「三日月」
発表についての講評
佐賀女子短期大学名誉教授 白根 恵子 さん
- 14:50 特別発表
北海道名寄市 絵本専門士 若林みずほ さん
- 15:10 基調講演
絵本作家 川端 誠 さん「絵本とともに旅をして」
※閉会后に著作本の販売とサイン会を行います
(お手持ちの川端さんの絵本でも構いません)
- 16:20 閉会行事



スライドで
「十二支のお雑煮」の
制作過程を大公開

基調講演

かわばた まこと
川端 誠 さん



1952年、新潟県高田市(現・上越市)生 「十二支のお雑煮」
まれ。絵本作家。作品に『鳥の島』(第5回 BL出版
絵本にっぽん賞受賞)『ぴかぴかぶつん』『森の木』『十二
支のお節料理』『うえきばちです』『地球をほろ』『槍ヶ岳山
頂』『お化けシリーズ』『野菜列伝シリーズ』(BL出版)。
『落語絵本シリーズ』(クレヨンハウス)、『てんしき』『ごん
べえだぬき』(KADOKAWA)など多数。制作の裏話など
のトークをはさんだ、自作絵本の開き読み「絵本ライブ」
を、講演会とセットにして、小学校などで行う。



川端さん考案のキャラクターは、
自動車図書館の「本丸くん」に
採用されています

主催: 佐賀うちどくネットワーク 共催: 小城市PTA連絡協議会

後援: 家読推進プロジェクト/佐賀県/佐賀県親と子の読書会協議会/小城市/
小城市教育委員会/小城市社会教育委員/小城市おはなし協議会/
小城市青少年育成市民会議/小城市小・中学校長会/小城市民図書館協議会/
小城市子ども会連合会/小城市文化連盟/小城市幼児教育・保育ネットワーク

問

佐賀うちどくネットワーク事務局
(伊万里市民図書館内)
☎0955-23-4646

※当日は受付で検温・手指消毒および簡単な問診を行います。またマスク着用および3密を避けるご配慮をお願い致します。
※子どもゆめ基金への報告のため、会場の様子を写真撮影することをご了承ください。
※当日までに、会の中止又は内容に変更がある場合は、小城市民図書館HPなどでお知らせします。



イラスト: 川端 誠